

国保みやざき

vol.8



銀鏡神楽（西都市）

CONTENTS

01 クローズアップ

- 国保制度の安定化を求めて12項目を決議
令和5年度国保制度改善強化全国大会

02 NEWS & TOPICS

- 国保運営協議会委員等に向けた研修会等を実施
宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 連絡会第2回運営委員会
宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 委員研修会

03 情報ひろば

04 国保連行事予定（令和5年12月～令和6年2月）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

国保制度の安定化を求めて 12 項目を決議

●令和 5 年度国保制度改善強化全国大会

11 月 13 日（月）、国保中央会、全国の国保連合会など国保関連 9 団体主催の国保制度改善強化全国大会が砂防会館（東京都）で開催されました。

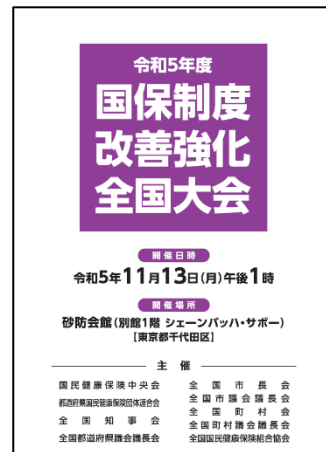
本大会は、国保が地域保険としての機能を十分に発揮できるよう、制度の改善強化を図ることなどを目的に毎年開催しています。

議事では、国保財政の基盤強化に向けた財政支援の充実をはじめとして、国保総合システムの開発及び運用の財政措置を求めするなど、12 項目の決議を採択しました。

（下記参照）

また、本県では地元選出国會議員 8 名に対し、本会の佐野 詔藏 常務理事が大会で採択された決議に基づく要望事項についての陳情活動を展開しました。

面会できた議員（松下 新平 参議院議員、福島 みずほ 参議院議員、渡辺 創 衆議院議員）へは直接、陳情書を手渡ししました。



決議

本日ここに、全国の国民健康保険関係者が一堂に会し、国民健康保険が直面する諸問題の改善を期して、国保制度改善強化全国大会を開催し、慎重審議した結果、次のとおり満場一致これを採択した。国は、国民健康保険制度の現状を踏まえ、次の事項を必ず実現されるよう本大会の総意をもって強く要望する。

記

- 一、医療保険制度の一本化を早期に実現すること。
- 一、国保の財政基盤強化のための公費投入の確保を確実に実施するとともに、保険者努力支援制度等が有効に活用されるよう、適切な評価と財政支援の充実を図ること。
- 一、普通調整交付金が担う自治体間の所得調整機能を今後も堅持するとともに、生活保護受給者の国保等への加入の議論については、見直しを行わず国としての責任を果たすこと。
- 一、医療・保健・介護人材の確保や地域偏在の解消のため必要な措置を講じるとともに、公立病院等の医療提供体制を確保するため、十分な支援策を講じること。
- 一、こどもの医療費助成等の地方単独事業に係る国庫負担減額調整措置を早期に全廃するにとともに、こどもの医療費助成に係る全国一律の制度の創設及びこどもに係る均等割保険料（税）の軽減制度の拡充を行うこと。
- 一、こども・子育て政策強化の財源の一環とされている支援金制度（仮称）の検討に当たっては、国保の運営に支障を及ぼすことがないよう十分配慮すること。
- 一、国保総合システムは、国保運営の基幹システムであり、その開発や運用に当たっては、市町村等保険者に追加的な財政負担が生じないよう、国の責任において必要な財政措置を確実に講じること。
- 一、国保連合会のシステム開発や運用の財源を確保するため、ICT 積立資産の積立上限の引き上げ等、現行の運用ルールの見直しを行うこと。
- 一、国保連合会が地方自治体の医療・保健・介護・福祉業務支援の役割を十分に果たせるよう、必要な措置を講じること。
- 一、国民の健康保持・増進及び医療費適正化に向け KDB システムの更なる活用を進めるため、制度的役割の拡充を図るとともにシステム更改等に係る財政措置を講じること。
- 一、医療DXの取組を強力に推進し、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に当たっては、国民や保険者等に対し、十分な周知や情報提供を行うなど国の責任において万全の措置を講じること。
- 一、国民健康保険組合の健全な運営を確保すること。

右 決議する。

令和五年十一月十三日

国保制度改善強化全国大会

● 地元選出国会議員への陳情活動



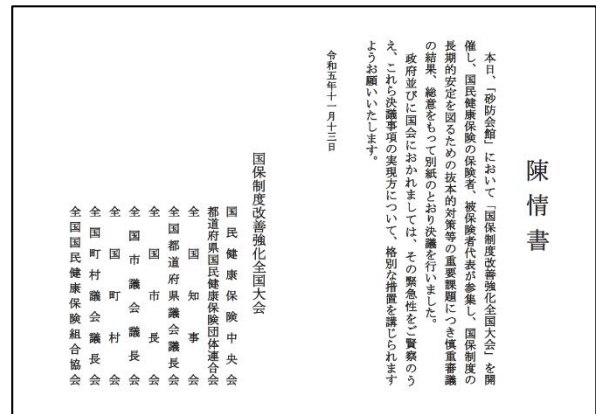
松下 新平 参議院議員



福島 みずほ 参議院議員



渡辺 創 衆議院議員



● 国保制度改善強化全国大会



全国大会の様子



岡崎国保中央会会長の挨拶

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
 TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
 E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

クローズアップ

国保運営協議会委員等に向けた研修会等を実施

●宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会第2回運営委員会

10月27日（金）、宮崎県市町村国民健康保険運営協議会第2回運営委員会を宮崎市で開催し、県内9市および町村ブロック代表の国保運営協議会会長や担当職員19人が出席しました。

本委員会では、「令和6年度委員研修会実施計画」について提案し、原案どおり承認されました。

今後とも、国保の健全な運営を図るため、市町村国保運営協議会相互間の意見交換や情報共有を充実させてまいります。

【令和6年度 委員研修会 概要】

日 時：令和6年10月～11月（1時間半程度）

※詳細については、書面開催予定の令和6年度第1回運営委員会にて決定してまいります。



●宮崎県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会

左記委員会後、宮崎県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会を宮崎市で開催し、県・市町村国保運営協議会委員および市町村職員89人が出席しました。

本研修会は、県内市町村の国民健康保険運営協議会委員が一堂に会し、国民健康保険事業における運営上の諸問題について、相互理解と認識を深め、事業の円滑な運営に資することを目的としています。本年度は、国民健康保険中央会理事長の原勝則氏を講師に迎え、「国保と国保連合会・中央会をめぐる諸情勢～全世代型社会保障改革と医療DXの動きの中で～」と題した講演を行いました。講演では、国保や医療・介護保険制度の現状や今後の課題など、最新の情報を交えて紹介されました。

講演後のアンケートでは、「ためになった」が100%に上るなど、大変有意義な研修会となりました。

本会は、今後とも国保保険者の共同体として、市町村における国保の安定運営の支援を積極的に取り組んでまいります。



講師：国民健康保険中央会理事長 原 勝則 氏

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 新しいセルフケアの必要性

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授

帝京大学産業環境保健学センター センター長

福田 吉治

10月初めに新型コロナウイルスに感染しました。熱は37℃台、呼吸器症状も軽めで、嗅覚・味覚異常もなく、幸い、数日で軽快しました。ただ、その後も3週間くらい咳と嘔声が続き、軽症の私でさえしばらく症状があったのだから、症状の重かった人は、さぞ大変なのだろうと思いました。

私の場合、発熱してすぐに、購入していた抗原検査キットを用いて陽性を確認しました。その後、解熱剤を3日間、時々風邪薬を飲んで自宅で療養し、回復しました。

ところで、私は週に半日、内科外来で診察を行っています。今も発熱の患者がかなり多く、特に9月あたりは、これまでで一番陽性率が高い状況でした。ご存じの方も多いでしょうが、最近とても困っているのは、薬の不足です。地域や医療機関、あるいは薬局によって状況は異なりますが、特に、咳止めが不足しています。コロナとインフルエンザが陰性で、普通の風邪（感冒や急性上気道炎）と診断しても、特に咳を主な症状とする人には処方する薬がありません。コロナ陽性でも、通常の特効薬で軽快することがほとんどなのですが、そのための薬が不足しています。

一方、街のドラッグストアに行ってみると、咳止めがOTC医薬品（処方箋なしで購入できる医薬品）として売られています。ですので、患者さんには、調剤薬局にはないので、ドラッグストアに行っておくとよいと話します。なんともおかしな状

況です。風邪薬などは、ドラッグストアの薬も調剤薬局の薬も効能はそんなに変わらないのですが、どうしても処方してほしい人もいて、説明と対応に苦労します。

また、コロナやインフルエンザの検査キットは、薬局で購入できます。私のように、自宅でも検査をして、両方陰性またはコロナ陽性で軽症の場合、市販の薬を内服しながら自宅で療養すれば、通常は軽快します。ただし、高齢者や基礎疾患のあるハイリスク者や症状の増悪があれば早めの受診が必要です。インフルエンザ陽性の場合、医療機関で抗インフルエンザ薬を処方してもらうことになります。まずは自宅での検査が大切なのです。

検査キットやOTC医薬品は患者さんの支払いは高いかもしれませんが、医療保険や社会全体としてのコストは必ずしも高くはありません。医療機関を受診して、医師の診断を受けたほうが安心で安全ですが、多少のリスクを認めたらうえで、効率や費用を考えないといけない時代です。医療費適正化には、医療従事者も患者さんもみんなが努力し合わねばなりません。

さて、医師の働き方改革が来年4月から本格的に始まります。医療機関にとってはとても深刻な問題です。医師の労働時間を減らすには、看護師等へのタスクシフトの推進、業務の効率化などがありますが、不必要な受診などの需要を減らすことも必要です。医療費適正化の中で、「患者が多い」

→「医療費が増えるので、国は一人当たりの診療報酬を下げる」→「現場は患者を多く診ないといけない」→「患者を増やす」という悪循環があります。この悪循環を断つためにもセルフケアの推進が必要です。

その昔、血圧は自宅で測定することを推奨したのは、あの日野原重明先生です。血圧は医療機関で測定するという常識を変え、今では、当たり前前のセルフケアになっています。時代が進み、技術は進歩し、一般の方の健康や医療に関するリテラシーも向上してきました。それに合わせて、セルフケ

アもさらに進められるはずです。

では、セルフケアを進めるためには、何が必要なのでしょう。医療や病気等に関する知識をうまく情報提供すること、特に重要で具体的な対処行動をしっかりと普及啓発することが大切です。保険者は被保険者に対して、そうした情報提供や啓発活動に積極的に取り組んでもらいたいと思います。

(記事提供 社会保険出版社)

【著者プロフィール】

福田 吉治

(ふくだ よしはる)



出身地 大分県

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授

帝京大学産業環境保健学センター センター長

【略歴】

平成3年熊本大学医学部卒業。平成10年熊本大学大学院医学研究科修了（社会医学専攻）。

国立医療・病院管理研究所（医療政策研究部）、東京医科歯科大学医学部（公衆衛生学講座）、国立保健医療科学院（疫学部）を経て、平成22年に山口大学医学部地域医療学講座教授に就任。平成27年から帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授、平成30年には同研究科長。

【専門分野】

公衆衛生全般。特に健康増進・健康づくり政策・健康教育、社会疫学（健康の社会格差、健康の社会的決定要因）、地域医療・保健・産業保健など。

近年では行動経済学で用いられる「ナッジ理論」に基づいて公衆衛生施策を指導。

【学会・委員】

国民健康保険中央会 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会

国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会委員（東京都・埼玉県）など

【主な著書】

「ナッジを応用した健康づくりガイドブック」共著2023年 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)からの教訓—これまでの検証と今後への提言」共著 2021年 大修館書店

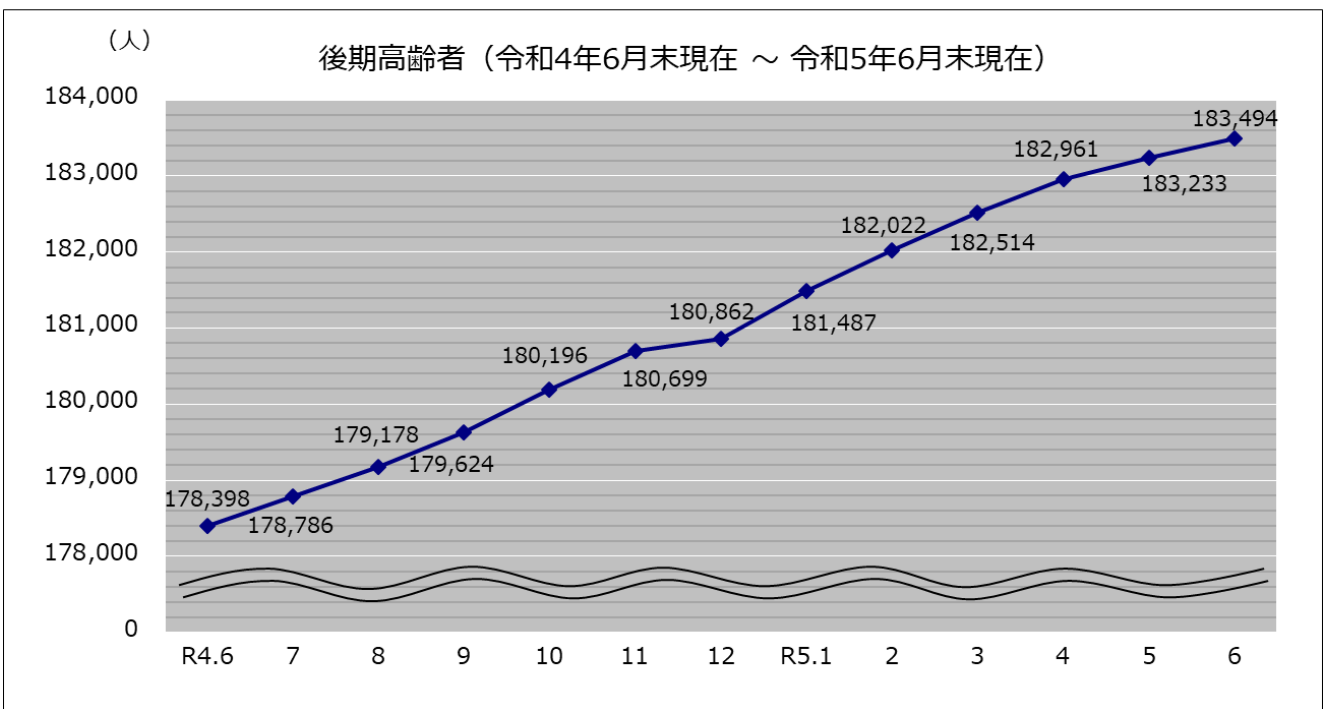
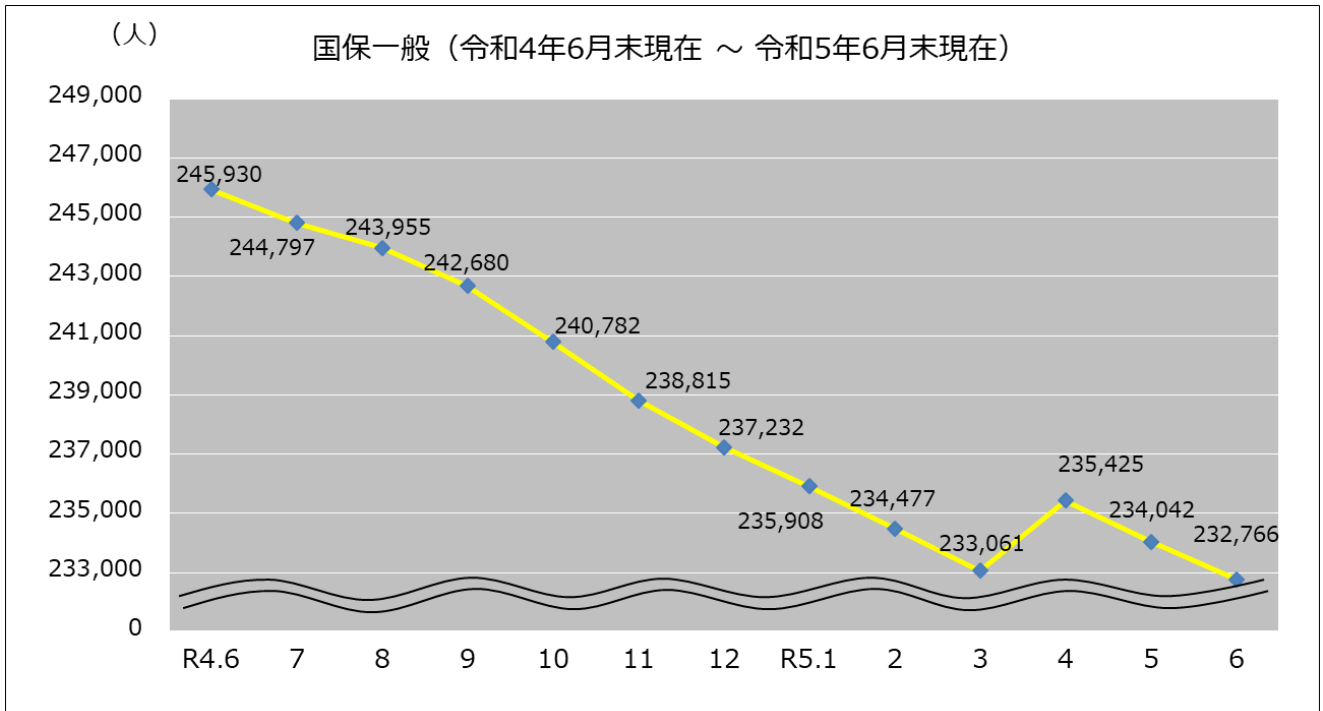
「健康行動理論による研究と実践」共著 2019年 医学書院
他論文多数

データコーナー

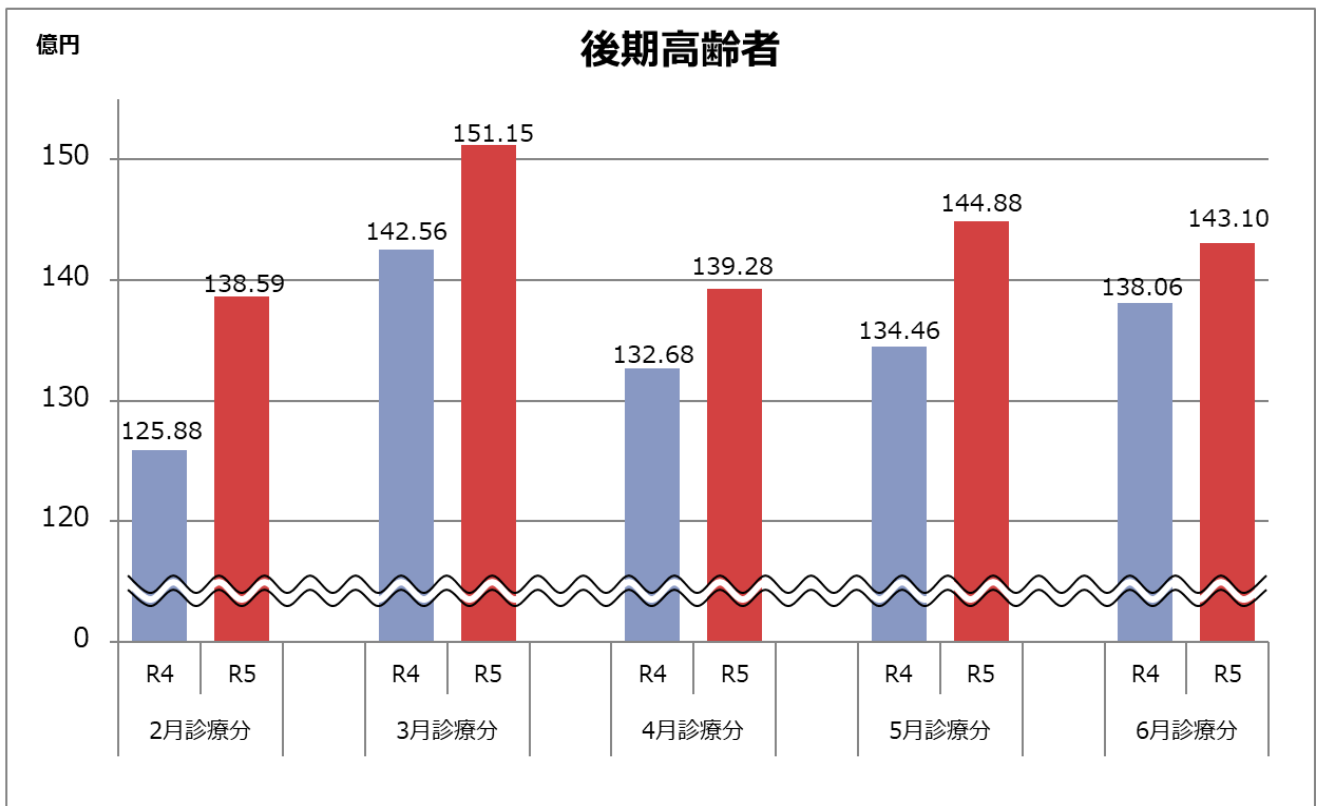
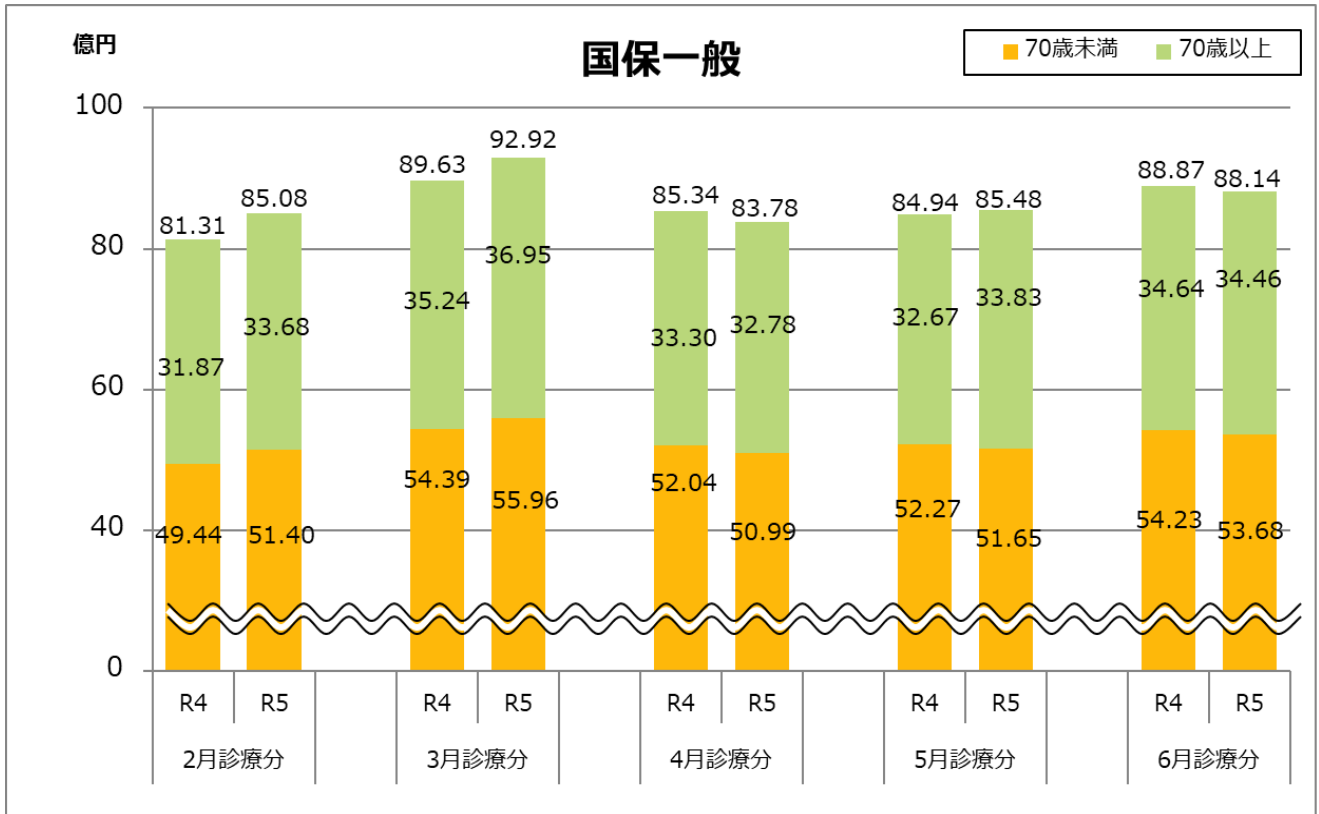
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



●月別医療費



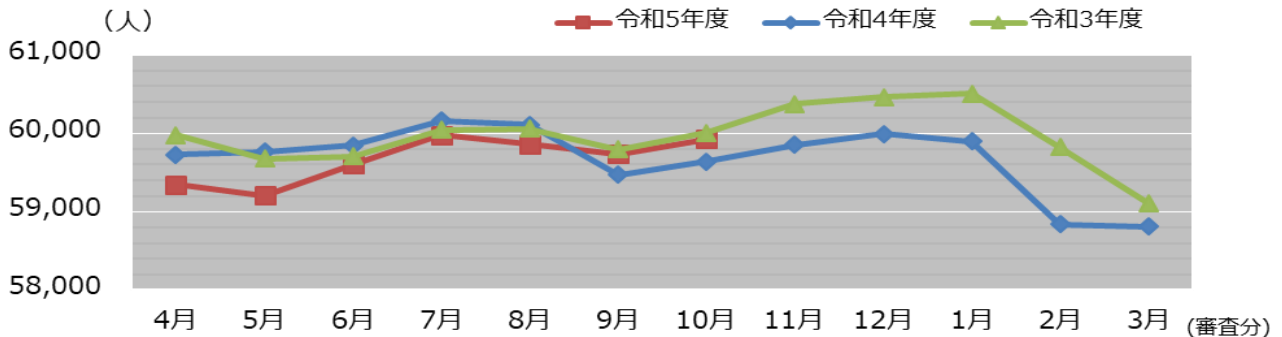
●国保 1人当たりの医療費（令和5年3月～令和5年6月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和4年3月～令和4年6月	順位	令和5年3月～令和5年6月	順位	
宮崎市	133,461	20	144,186	21	108.0
都城市	145,777	15	152,312	15	104.5
延岡市	137,882	17	145,679	18	105.7
日南市	166,346	2	176,448	5	106.1
小林市	161,482	5	156,882	11	97.2
日向市	148,739	13	157,616	10	106.0
串間市	152,502	11	155,339	13	101.9
西都市	135,004	19	141,897	23	105.1
えびの市	157,232	6	164,919	7	104.9
三股町	142,071	16	146,688	17	103.2
高原町	154,223	10	163,889	8	106.3
国富町	122,525	26	142,701	22	116.5
綾町	128,728	22	116,846	26	90.8
高鍋町	155,617	8	141,494	24	90.9
新富町	126,439	23	145,006	19	114.7
西米良村	165,983	3	203,244	1	122.4
木城町	135,711	18	154,311	14	113.7
川南町	122,625	25	144,632	20	117.9
都農町	123,766	24	125,574	25	101.5
門川町	155,470	9	151,167	16	97.2
諸塚村	164,910	4	170,423	6	103.3
椎葉村	130,653	21	156,463	12	119.8
高千穂町	146,714	14	180,194	4	122.8
日之影町	179,835	1	193,241	2	107.5
五ヶ瀬町	148,998	12	157,809	9	105.9
美郷町	156,723	7	184,110	3	117.5
市町村平均	141,347		149,818		106.0

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護保険だより

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ (令和5年4月審査分～令和5年10月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R4.4月～R4.10月	R5.4月～R5.10月	前年同月比	R4.4月～R4.10月	R5.4月～R5.10月	前年同月比	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	317,627	331,751	104.4	19,178,092,384	19,566,098,008	102.0	7
都城市	150,261	149,849	99.7	9,185,120,248	9,380,217,159	102.1	6
延岡市	116,429	117,006	100.5	7,323,524,974	7,341,084,496	100.2	11
日南市	49,136	48,854	99.4	3,423,547,916	3,401,815,134	99.4	15
小林市	41,193	40,210	97.6	3,041,273,061	3,059,932,356	100.6	9
日向市	36,094	36,053	99.9	2,768,020,723	2,706,243,419	97.8	23
串間市	15,362	15,628	101.7	1,253,734,584	1,242,180,499	99.1	17
西都市	26,140	26,304	100.6	2,072,441,885	2,082,560,069	100.5	10
えびの市	21,681	21,133	97.5	1,641,840,981	1,539,475,131	93.8	24
三股町	18,078	18,440	102.0	1,108,354,964	1,148,545,597	103.6	4
高原町	8,634	8,641	100.1	665,974,282	665,148,821	99.9	12
国富町	17,835	17,658	99.0	1,212,909,800	1,208,884,394	99.7	14
綾町	5,540	5,244	94.7	451,609,381	445,169,228	98.6	19
高鍋町	13,774	14,009	101.7	955,126,617	966,347,460	101.2	8
新富町	9,550	9,984	104.5	785,110,247	776,648,980	98.9	18
西米良村	845	753	89.1	89,327,397	75,373,302	84.4	26
木城町	4,421	4,557	103.1	366,930,585	380,175,076	103.6	4
川南町	10,418	10,202	97.9	854,010,403	852,623,778	99.8	13
都農町	6,923	7,097	102.5	544,507,268	572,396,909	105.1	3
門川町	13,187	13,106	99.4	819,031,646	802,488,547	98.0	21
諸塚村	1,538	1,472	95.7	126,284,406	125,279,809	99.2	16
椎葉村	2,623	2,458	93.7	223,164,728	199,066,198	89.2	25
高千穂町	10,240	10,523	102.8	763,937,119	820,459,258	107.4	2
日之影町	3,218	3,120	97.0	345,946,227	338,760,720	97.9	22
五ヶ瀬町	2,694	2,626	97.5	227,548,210	249,856,846	109.8	1
美郷町	6,162	5,973	96.9	512,329,374	504,541,326	98.5	20
市町村計	909,603	922,651	101.4	59,939,699,410	60,451,372,520	100.9	

* 確定件数・給付費は、国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和4年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（令和5年12月～令和6年2月）

●12月

日	曜	行事	場所
9	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	土	国保審査委員会（～20日）	国保連 本館 4 階大会議室
18	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
21	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●1月

日	曜	行事	場所
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	金	国保審査委員会（～23日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
23	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●2月

日	曜	行事	場所
10	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	土	国保審査委員会（～21日）	国保連 本館 4 階大会議室
19	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
21	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
22	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		通常総会・理事会	国保連 本館 4 階大会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもに下図に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 5 年 10 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	30,456 件
抗体検査進捗率	27.1 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

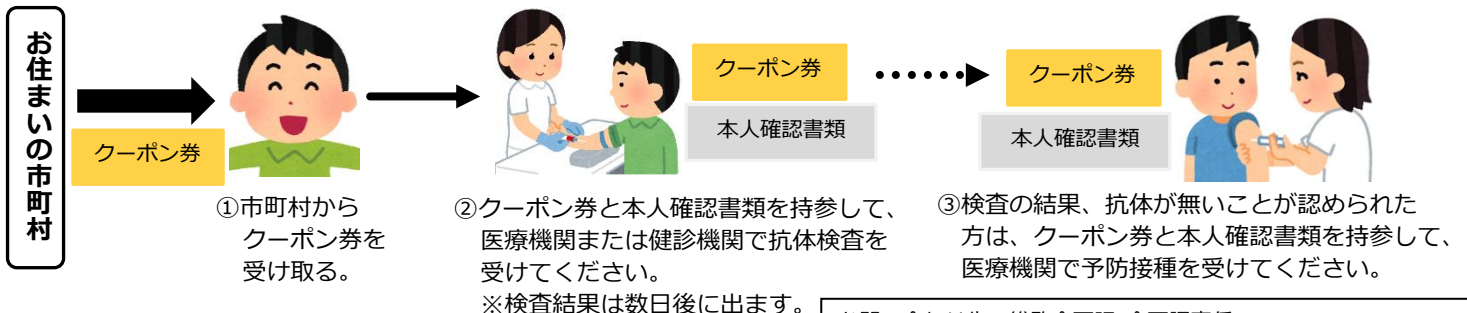


風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

未来の赤ちゃんを守るため

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日

クーポンで
無料検査

生まれの男性は

風しん 検査

を受ける必要があります。



フジオーブンナリティ
漢田 哲朗



フジオーブンナリティ
木村 つづく



Why? /

どうしてこの世代の男性が対象なの？

公的な予防接種を受ける機会がなかったからです。

対象者には原則無料で検査を受けられる無料クーポン券が既に送られています。検査の結果、抗体が少ない方は予防接種も無料で受けられます。職場での健康診断や医療機関でぜひご利用ください。

What? /

風しんとは？



風しんはマスクと手洗いで予防できません。妊婦さんが感染すると、お腹の赤ちゃんの目や耳、心臓などに重篤な影響が出る可能性があるため、社会全体で抗体を獲得することが重要です。しかし、県内で検査を受けた割合は約3割と低迷しています。(2023年5月時点)

僕たちも、
受けに行きます！



日本の
ひなた
宮崎県

宮崎県

検査・接種可能な医療機関、
お郡村の問い合わせ窓口はこちら▶

風しんの追加的対策 宮崎県



イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



チェッカーくん

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp